

わかさ氷ノ山スキー場

新型コロナウイルス 感染症対策ガイドライン

感染
予防対策
実施中

大自然の中で楽しむスキー・スノーボードは、コロナ禍でも安心・安全に楽しめるアウトドアスポーツです。当スキー場では3密になる可能性のある場所について、政府および関係機関の定めるガイドラインに基づき、万全な体制と適切な対策を実施しております。お客様におかれましても細心の注意のもと、安全に楽しくお過ごしいただけますよう、当スキー場の取り組みにご理解とご協力をお願いいたします。

安心・安全に楽しんでいただくために、全てのお客様に以下の事をお願いいたします。

- ① 対人距離を確保してください。(リフト乗り場、リフト降り場、スノボアイテム付近、チケット窓口前の列、各施設の座席など)
- ② リフト乗車中や近くに他のお客様・スキー場従業員がいる場合はマスク・ネックウォーマー(ネックチューブ)等で鼻と口を覆いましょう。
- ③ リフト乗車待ち・乗車中の大声での会話は控え、リフトは極力前方を向いたままご乗車ください。
- ④ リフト混雑時は、係員が搬器の乗車人数の調整をする場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ⑤ 37.5℃以上の発熱がある方や風邪の症状があるなど体調不良の方はご来場をご遠慮ください。
- ⑥ 新型コロナウイルスの感染が確認された場合、保健所・医療機関・関係機関の指示に従っていただきます。
- ⑦ 厚生労働省接触確認アプリCOCOA、鳥取県安心登録システムの利用を推奨しております。



LINE公式アカウント
鳥取県・新型コロナ対策バージナルサポート
 とっとり新型コロナ対策
安心登録システム

厚生労働省
新型コロナウイルス
接触確認アプリ
COCOA
アプリの
ダウンロード
はこちらから

*今後の状況によりガイドラインの内容を変更する場合があります。2020年12月版

わかさ氷ノ山スキー場 新型コロナウイルス感染症対策 各施設・従業員の対応について

従業員は手袋やマスク等を着用



施設内・客室等の定期的な換気



施設内・備品等の定期的な消毒



従業員はこまめな手洗い等の徹底



レジ・受付カウンターには飛沫防止シート(アクリル板等)を設置



従業員は毎日の検温・健康チェック



屋内施設の入口およびトイレ入口等には消毒液を常備



レンタル

- 受付カウンターの列及びショップ内では十分な間隔をとっていただきます。
- スキーウェア、ヘルメット、ブーツはご返却ごとに除菌を実施いたします。
- フィッティングに際しては他のお客様と十分な間隔をとっていただきます。

レストラン・飲食関連

- 客席の使用期限を設けておりますので一定の間隔をとってご利用ください。
- レジ及び注文カウンターには飛沫防止シートなどを設置いたします。
- 客席及びテーブルなどお客様が触れる箇所の定期的な消毒を実施いたします。

スキースクール

- 37.5°C以上の発熱がある方や風邪の症状があるなど体調不良の方は受講をご遠慮ください。
- レッスン中はお隣同士で一定の距離を保っていただきます。

バトロール

- 隊員は常にマスク、ネックチューブなどのシールドを携行し、救助活動する際には面接応対にマスクを着用いたします。
- 負傷者を搬送した機材等は都度消毒いたします。
- 傷病者にはマスクの着用をお願いいたします。

宿泊施設

- 客室、パブリックスペースの換気を実施しています。
- 館内ではマスクの着用をお願いします。
- チェックインの際の健康チェック、検温の実施にご協力をお願いします。

従業員の感染予防

- 朝礼時には健康チェックを行うとともに、一定以上の人数が一度に集まらないようにします。
- 作業時は従業員同士が一定距離を保てるよう、作業空間と人員配置について、最大限考慮します。
- 休憩をとる場合でも、従業員同士は一定距離を保ち、屋内休憩スペースでは換気を行うなど、3密にならないように努めます。

感染が確認された場合

- 感染者が確認された時点で、保健所・医療機関・地方運輸局・関係機関に報告いたします。
- 感染者の正確な記述・個人名が特定されることが無いようにいたします。
- 衛生管理責任者、または安全衛生推進者等と保健所との連絡体制を確立し、保健所の聞き取りに協力いたします。

*輸送障害発生時など、お客様に危険が生じる恐れがある場合などのやむを得ない場合には上記の限りではありません。
*その他の付帯設備については、該当する業界団体・行政等が発行しているガイドラインを参考に、感染症拡大予防に適切に努めます。

*今後の状況によりガイドラインの内容を変更する場合がございます。2020年12月版